



▲富山新港新湊まつり花火大会

Contents

- P2** ■ 先月の事業 Pick up
生活関連部会 講演会
消費税転嫁対策窓口相談等事業販売促進セミナー
新湊歴史ヒストリア冊子第一弾「新湊寺社さんぽ」発刊
射水市雇用対策推進協議会 射水市学生企業訪問
ワンコイン笑店街
Tシャツアート
- P4** ■ 議員異動のお知らせ
■ 青年部だより
- P5** ■ SERIES
解説マイナンバー 第3回
- P6** ■ インフォメーション
金融関係
主な公的金融制度の利率
高岡法人会からのお知らせ
交通労働災害を防止しましょう
改正中小企業地域資源活用促進法の説明会
あなたも「べつばら富山」の仲間になろう！
県西部地域障害者合同就職面接会開催のお知らせ
施策検索システム
- P8** ■ キラリしんみなど
合同会社 新湊ベイブリッジ
代表社員社長 松田 治男 氏

7/17 世界で戦える地域になるには

生活関連部会主催の講演会が開催され、約35名が参加しました。ピアズ・マネジメント(株)中林秀仁氏、篠井哲治氏を講師に迎え、「地方の時代、ふたたび地方から日本の未来をつくる」と題しご講演いただきました。

自身のリーマンショックの経験から、危機下では組織は硬直化し、信頼関係が崩壊することを訴え、芯を持つことの重要性を説かれました。

また、フィリピンでの語学留学の話をもとに、英語が使えると、地方にいながらにして世界中の人々とビジネスの交渉ができると、英語力の強化とインターネットスキルの必要性を挙げられました。更に、「人を呼ぶ環境は地域住民が作るもの。行政にどう働きかけるかが大事」と地方再生の鍵を熱弁。講師二方の掛け合い、流れるようなプレゼンテーションを前に参加者は刺激的な時間を過ごしました。



消費税転嫁対策窓口相談等事業

7/21 販売促進セミナー

「0円で8割をリピーターにする集客術」を開催



本所は本会館会議室において、「0円で8割をリピーターにする集客術」と題した販売促進に関するセミナーを開催しました。

当事業は、消費税転嫁対策窓口相談等事業の一環として開催したもので、講師に顧客リピート総合研究所(株)代表取締役の一圓克彦氏をお招きしご講演いただきました。

セミナーでは、大学の恩師のデータ収集に協力する傍ら、消費者心理学を学び、実体験を例に講師自らが実演して消費者心理を解説されるなど、より分かりやすい内容で、それに基づいた販促テクニックやリピーターの重

要性・開拓方法について学びました。受講者の皆さんからは「受講して良かった」「大変勉強になった」「これまで半信半疑に思っていたことに確信が持てるようになった」などのご意見を頂戴しました。

今後も本所では「人材こそ地域資源」を合言葉に、地域経済の発展に向け、各種講演会や講習会を開催する予定です。是非より多くの方にご参加いただければ幸いです。

7/22 新湊歴史ヒストリア冊子第一弾 『新湊寺社さんぽ』完成！

本所魅力発信プロジェクトチームでは、射水市内に訪れた観光客に市街地を歩いてもらうことを目的に新湊の歴史を題材とした観光ハンドブックの製作を進めてきましたが、来る8月10日(月)、無事発行する運びとなりました。第一弾の内容は『信仰』をテーマに新湊地区に数多くある「お寺」「神社」「おんぞはん」を紹介したものとなっています。地元の方々にとっても新しい発見があるような、楽しめる一冊となっております。市内観光施設等にて配布を予定しており、本の内容は本所ホームページ(URL: <http://imizucci.jp/historia.pdf>)からも閲覧可能です。

また、発行を記念して9月27日(日)日帰り観光ツアー「内川まったりはんなりさんぽ」も企画しました。こちらも併せてホームページにて発信中です。是非ご覧下さい。

7/22 学生の就職をサポート!!

射水市雇用対策推進協議会（米田秀樹会長）では、自分に適した魅力ある職場への就職、射水市内企業の人材確保を目的に、市内企業の協力を得て企業訪問事業を実施。県内の高校3年生16名が参加。各企業の社風や職場の雰囲気に触れるなど就職を希望する学生達にとってとても有意義な時間でした。

【協力企業 5社】

アルビス(株)

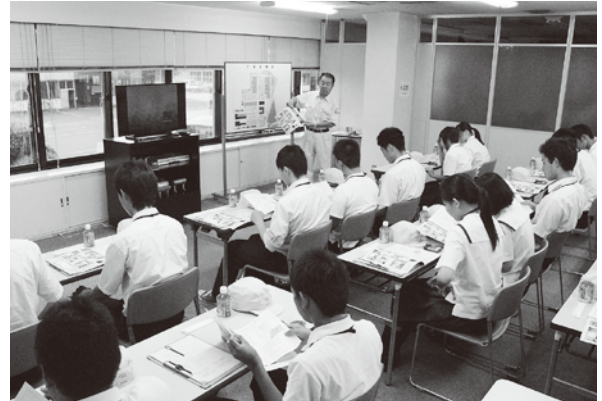
(株)プレステージ・インターナショナル

三協立山(株)

アイシン軽金属(株)

日本高周波鋼業(株)富山製造所

(順不同、敬称略)



7/24~26 「ワンコイン笑店街」を実施

本所では、参加26店舗のご協力のもと「ワンコイン笑店街」事業を開催。

内川周辺の商店街全体をワンコインショップ（100円又は500円）に見立て、地元の商店街に足を運ぶきっかけづくりや商店街の賑わいづくりを目的に実施。3日間を通してスタンプラリーも実施し、商店街を盛り上げました。



7/24~26 Tシャツアート in いみずを開催



本所活気創造プロジェクトチームでは7月25日（土）～26日（日）にかけて「Tシャツアート in いみず」を開催しました。今年度は一般公募でデザインを募集し、市民の皆様に参加していただいたほか、来年公開される映画「人生の約束」の監督、出演者からいただいたサインもTシャツとして作成し、展示を行いました。作品をひと目見ようと多くの来場者で賑わっており、写真を撮影する姿が多数見られました。なお、9月26日（土）～27日（日）まで小杉地区においても実施しますので、多数のご来場をお待ちしています。

作品をひと目見ようと多くの来場者で賑わっており、写真を撮影する姿が多数見られました。なお、9月26日（土）～27日（日）まで小杉地区においても実施しますので、多数のご来場をお待ちしています。

議員異動のお知らせ

3号議員 平成27年7月15日付

株式会社タカギセイコー
生産本部長
川開 裕司 氏

(前任) 石黒 勝己 氏



<会議所>主な今後の動き

8/2	日	珠算・暗算能力検定試験
8/2	日	2015会員大会
8/6	木	正副会頭会議
8/6	木	部会長連絡会議
8/9	日	いみず塾
8/12	水	本所青年部理事会
8/24	月	小規模事業者経営改善資金審査会
8/27	木	本所青年部委員長連絡会

6/27 万葉線チャリティーゴルフ優勝

6月27日(日)「北日本新聞万葉杯争奪 第13回がんばれ万葉線! チーム対抗チャリティーゴルフ大会」(北日本新聞社主催、同倶楽部主管)が高岡カントリー倶楽部にて開かれ、4人1チームで合計33チーム、132人が出場。団体の頼成コースにて射水商工会議所(本所議員 加治定勝氏、同 中川文夫氏、同 片口敏彦氏、本所専務理事 米本進)が見事優勝を飾りました。



青年部だより

初心を胸にさらなる飛躍を



7月22日(水)に若手後継者育成事業として、講演会を行いました。講師にディズニーランドでの勤務経験をお持ちの(有)加賀屋感動ストアマネージメント代表 加賀屋克美氏を招き、熱い思いをお話しいただきました。「CHARM SENDING, FORGET BASE ~初心を胸にさらなる飛躍を~」と題し、初心に戻り一度自分たちの魅力とは何かを考えるきっかけとなる講演会となりました。

内川十楽の市に出店しました

7月25日(土)~26日(日)に川の駅周辺にて開催された「内川・十楽の市」に出店し、どんどん焼きを販売いたしました。どんどん焼きのほか、新しく考案した「内川ベニス焼き」を販売し多くの方に召し上がっていただきました。今回初お披露目となった「内川ベニス焼き」は今後も販売を行う予定です。



安全管理措置が必要に

牛島綜合法律事務所
弁護士 影島 広泰

第3回は、民間企業で必須となる3つのマイナンバー対応（①個人番号の収集、②個人番号の保管、③帳票への記入と行政機関などへの提出）のうち、②個人番号の保管（安全管理措置）について詳しく解説する。

特定個人情報（個人番号が含まれた個人情報）は、個人番号を記載した書面を行政機関に提出する場合など以外は保管してはならない。従って、書面を提出する事務を行う必要がなくなった時点で個人番号を廃棄・削除しなければならない。このように廃棄・削除が義務である点が、個人番号の大きな特徴である。例えば、従業員の個人番号は、退職後、「扶養控除等（異動）申告書」の法定保存期間である7年が経過した時点で、廃棄・削除する必要がある。

個人情報保護法は、5千件以下の個人情報のみを取り扱う企業には適用がなかったが、マイナンバー法は全ての企業に適用がある。従って、これまで個人情報保護法が定める安全管理措置などを講じてこなかった中小企業においても安全管理措置を講じる必要があるため、大きな影響がある。

ただし、マイナンバー法のガイドラインが定める安全管理措置には、「中小規模事業者」（従業員数が100人以下の企業であって、委託を受けている企業や金融分野の企業などを除いたもの）に対する軽減措置が定められている。

まず、安全管理措置の前提として、①個人番号を取り扱う事務の範囲、②特定個人情報などの範囲、③特定個人情報などを取り扱う事務に従事する従業者（事務取扱担当者）を明確にすることが必要である。例えば、①は源泉徴収票を取り扱う事務、②は従業員・扶養親族などの氏名・個人番号、③は税務関係の帳票を取り扱う経理担当者、と明確にすることになる。その上で、基本方針を策定することが重要であるとされている。

一般の企業においては取扱規程などの策定が義

務とされている。これに対し、中小規模事業者では、その策定は義務ではないが、①特定個人情報などの取り扱いなどを明確化する、②事務取扱担当者が変更となった場合、確実な引き継ぎを行い、責任ある立場の者が確認することが求められている。

組織的安全管理措置として、一般の企業においては、システムログまたは利用実績の記録や、特定個人情報ファイルの取り扱い状況を確認するための手段の整備などが義務化されている。これに対し、中小規模事業者では、①特定個人情報などの取り扱い状況の分かる記録を保存する、②情報漏えいなどの事案の発生などに備え、従業者から責任ある立場の者に対する報告連絡体制などをあらかじめ確認しておく、③責任ある立場の者が、特定個人情報などの取り扱い状況について、定期的に点検を行うことなどが求められている。

また、人的安全管理措置として、事務取扱担当者の監督および教育が必要である。

物理的安全管理措置としては、さまざまなことが求められている。典型的な例としては、特定個人情報が保存されたPCが盗難に遭わないように管理を厳重にした上で、帳票を取り扱う担当者以外の従業員が見ることができないようオフィスの座席の配置などを工夫して間仕切りを設置したり、オフィスから帳票を持ち出す際には封筒や鞆に入れることなどが求められる。

さらに技術的安全管理措置として、情報が漏えいなどしないようさまざまな技術的な措置が求められている。中小規模事業者においては、特定個人情報を取り扱うPCをインターネットに接続しないか、ファイヤーウォール機能のあるルーターを使用するなどして外部からのアクセスを防止することが、最低限求められている。

【次回は9月号に掲載予定です(全4回)】

金融関係

主な公的融資制度の利率

(平成27年8月1日現在)

資金名	利率(年)	
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	マル経融資	1.25%
	普通貸付	1.30～3.00%
富山県	小口事業資金	1.70%以内
射水市	中小企業振興資金	1.80%以内

日本政策金融公庫 定例相談会

【相談会場】 射水商工会議所 1階相談室

アドバイザー等	開催日時
高岡支店国民生活事業 ●小口の事業資金融資 ●創業支援・地域活性化支援 ●国の教育ローン、恩給・共済年金等を担保とする融資	8月18日(火) 13:00～15:00
富山支店中小企業事業 ●中小企業への長期事業資金の融資 ●国の中小企業政策に基づいた支援	9月24日(木) 13:00～15:00

◎ご利用の方は、事前に本所(TEL.84-5110)までご予約をお願いします。

交通労働災害を防止しましょう

交通労働災害は、全産業に占める死亡災害のうち、2割以上を占め、労働災害防止上の重要な課題となっています。

平成24年4月に発生したツアーバスによる重大事故を受け、厚生労働省では、「交通労働災害防止のためのガイドライン」を改正しました。このガイドラインは、労働安全衛生関係法令や「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」とともに、交通労働災害の防止を図るための指針となるものです。

ガイドラインの主な項目は下記の通り。

- ① 長時間労働による過労運転の防止について
- ② 過積載運行等の防止について
- ③ トラックの運賃・料金について
- ④ その他
 - i) 白ナンバーの自家用トラック利用の排除について
 - ii) 駐車違反の防止について
 - iii) 労働災害の防止について

詳しい内容、パンフレットは

交通労働災害を防止しましょう

検索

不明な点は最寄りの都道府県労働局、労働基準監督署へお問合せ下さい。



公益社団法人 高岡法人会

税経セミナー

- ◆日時 平成27年9月17日(木)
14:00～15:30
- ◆場所 高岡商工ビル 4F
- ◆講師 ダイヤ精機(株)
代表取締役 諏訪 貴子氏
- ◆演題 「中小企業が生き抜くための
経営改革と人材育成」
- 入場無料
(事前に電話にて申込みをお願いします)
- 申込・お問い合わせ先
公益社団法人高岡法人会
TEL 23-8855 FAX 26-1216

改正中小企業地域資源活用促進法の説明会 (各経済産業局主催)のご案内

経済産業省では、地域経済の好循環を実現するため、地域資源の魅力を活かした「ふるさと名物」による地域活性化を支援することを目的に、「中小企業地域資源活用促進法」を改正しました。

今般の改正においては、新たに市町村と地域の商工団体などによる「ふるさと名物応援宣言」など地域一体となった取り組みの促進も盛り込まれていることから、下記のとおり説明会を開催することとなりました。

- 日時 平成27年8月28日(金)
13:30～15:00
- 場所 北陸 富山地方合同庁舎 5階大会議室
(富山県富山市牛島新町11-7)
- 問合せ・参加申込
中部経済産業局 産業部 経営支援課
TEL: 052-951-0521



あなたも 「べつばら富山」の 仲間になろう！

県では、平成24年度に富山県のイメージアップにつながる女性に好まれるお土産（お菓子・工芸品）を募集選定・ブラッシュアップを行い、「べつばら富山」として県内外にPRすることで、売れるお土産づくりを推進しています。「べつばら富山」商品群の一層の充実を図るため、下記のとおり新たな商品を募集していますので、奮ってご応募ください。

① 事業の流れ

- (1) 審査会（10月開催予定）にて選定
※審査結果は、10月下旬頃に書面で通知
- (2) 選定商品のPRキャンペーンを実施
 - ・県内情報雑誌等への掲載
 - ・羽田空港等のデジタルサイネージでの広告宣伝
 - ・ふるさと名物商品販売サイトでの販売
 - ・駅周辺施設、いきいき富山館（有楽町）等での商品PRキャンペーン
 - ・イベントや物産展でのPR&展示販売

② 対象商品

- 富山らしいお菓子または普段使いできる工芸品で、過去3年以内に開発またはブラッシュアップした商品
※富山県内で生産または加工された産品であることが必要

③ 応募方法（締切：平成27年9月4日（金））

エントリーシートに必要事項を記入の上、商品写真など参考資料をそえて下記まで郵送またはメールでお送りください。（9月4日消印有効）

④ 応募と問合せ

続け！まちの逸品事業運営事務局
（株式会社PCO内）
〒939-8063 富山市小杉120
TEL：076-428-9166
FAX：076-428-9156
E-mail：info@pcojapan.jp
〔富山県商業まちづくり課
TEL：076-444-3251〕

障害者雇用を検討する事業主の方へ 県西部地域障害者合同就職面接会 開催のお知らせ

開催日 平成27年9月30日（水）

受付：事業所 12時30分～13時

求職者 13時30分～14時

- ・障害者雇用促進セミナー〔事業所向け〕
（午後1時～2時）
- ・参加障害者オリエンテーション〔求職者向け〕
（午後2時～2時10分）
- ・面接選考会（午後2時10分～4時）

場 所 高岡エクール

（高岡問屋センター総合会館）

内 容 求職者については、参加障害者が安定所職員と相談のうえ、希望する事業所と順次面接していくこととする。事業主については、面接会開始前に参加事業主に対して、障害者雇用に係る雇用管理面等のセミナー及び面接会に望む際の留意事項等について説明することとする。

主 催 富山労働局

県西部地域雇用対策会議

（高岡・砺波・氷見公共職業安定所）

共 催 富山県、高岡市、射水市、富山障害者職業センター

問合せ ハローワーク高岡

高岡市向野町3丁目43-4

TEL：0766-21-1515

国・県・市町村の施策を 簡単便利に横断検索！ 中小企業・小規模事業者のための 施策検索システム 施策マップ

施策マップは、中小企業・小規模事業者向けの支援施策をインターネットで確認できるシステムです。国・都道府県・市区町村が実施する施策を、目的、分野、対象者等に応じて検索し、「一覧表示」「比較表示」することが可能！

あなたにとって最適な施策を、カンタン・ベンリに調べられる「施策マップ」をぜひご利用ください。

ミラサポ

検索

www.mirasapo.jp

トップ画面にある「施策マップ」
バナーをクリック！



キラリしんみなど

このコーナーでは、世界で活躍する企業、オリジナル商品がすごい企業などキラリと輝く射水市のがんばる企業をご紹介します。

No.40 ◆ 合同会社 新湊ベイブリッジ

今回は合同会社新湊ベイブリッジ取材しました。同社は昨年4月に設立。同年12月に富山県が公募した『富山県新湊マリーナ緑地における飲食店の出店者』に応募し、採択されました。そして今年7月10日、海の駅新湊『Sazan（サザン）』としてオープンを迎えました。出店までの経緯や今後の展望について伺いました。

地域のつながりの拠点をつくりたい

Sazan 誕生の経緯についてお聞かせ下さい

もともと地域住民の憩いの場を作りたいという構想は5年前からありました。射水ベイエリア東地区には、パークゴルフ場などがある『富山新港元気の森公園』、温水プールのある『海竜スポーツランド』、年間2万人が訪れる『海老江海浜公園』、海の駅としての役割をもつ『富山県新湊マリーナ』がありますが、憩いの場がなく、地域の中でなにかできないかという声がありました。具体的な形にするべく、東部商工振興会で1年間勉強会を開催。その結果、ただ物品を売るのではなく、立ち寄った人がリピーターになるような魅力ある施設、また、地域に根差した憩いの場を目指すことになり、『Sazan』が誕生するに至りました。名前の由来はSinminato active zone amazing neverlandの頭文字をとったものです。今後、イベントや地域の物産PRの場に活用しようと考えています。

Sazanの果たす役割とは

新湊大橋の開通から3年が経ちますが、橋を挟んだ射水ベイエリア東地区には景観は良くても、憩う場所がありませんでした。しかし今、Sazanが誕生したことで、人々が集まり憩うだけでなく、今後、西と東、双方から新湊の中心市街地、そして射水市全域へ賑わいを波及させる力を持っていると考えています。『人、物、金、情報』の流れがあると人々は集まります。地域の賑わいの中心になるとともに、その流れを大きく盛り立てる起爆剤としての可能性ももっているのです。話題性も含め、地域を大きく動かし、この地域がSazanの名前の由来の一つ、“neverland（理想郷）”になればと期待しています。



代表社員社長 松田治男氏

合同会社 新湊ベイブリッジ

代表社員社長：松田治男

設立：平成26年4月

事業内容：飲食・物販販売

住所：射水市海竜新町2番地2

Sazan

店長：朽木博彦

創業：平成27年7月

住所：同上

TEL：0766-75-8340

営業時間：9:00～22:00

休業日：年中無休



取材を終えて

Sazanには特産品販売のほか、昼は和食とランチ、夜はイタリアンレストランとして、幅広い層が気軽に利用できる造りになっています。テラス席には心地よい海風も吹き込み、目の前にはヨットハーバーが広がります。日常とは離れ、ゆったりとした時間を過ごすことができます。さざ波の音色に癒されたい方は是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。

掲載企業募集しています 射水商工会議所 TEL.84-5110（見崎まで）

